



ひと、暮らし、みらいのために  
厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare



政府統計

平成 26 年 9 月 11 日

【照会先】

大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課

課長 廣瀬 滋樹

課長補佐 川津 雄志

(担当・内線)

死亡・死産担当 年報第一係 (内線 7490)

出生・婚姻・離婚担当 年報第二係 (内線 7491)

(電話) 03-5253-1111 (代表)

03-3595-2812 (ダイヤル)

# 平成 25 年 (2013) 人口動態統計 (確定数) の概況

## 目 次

調査の概要	.....	1
結果の概要	.....	3
(統計表)		
第1表	人口動態総覧	4
第2表-1	人口動態総覧の年次推移	5
第2表-2	人口動態総覧(率)の年次推移	7
第3表-1	人口動態総覧, 都道府県(21大都市再掲)別	9
第3表-2	人口動態総覧(率), 都道府県(21大都市再掲)別	11
第4表	母の年齢(5歳階級)・出生順位別にみた出生数	13
第5表	年齢(5歳階級)・出生順位別にみた合計特殊出生率(内訳)	14
第6表	性別にみた死因順位(第10位まで)別 死亡数・死亡率(人口10万対)・構成割合	15
第7表	死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率(人口10万対)	16
(別表)		
付表	日本における外国人の人口動態・外国における日本人の人口動態	19
参考	諸率の算出に用いた人口	20
	合計特殊出生率について	21

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。

掲載場所：「統計情報・白書」→「各種統計調査」→「最近公表の統計資料」  
→「平成 25 年人口動態統計 (確定数) の概況」

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei13/index.html>

# 調 査 の 概 要

- 1 調査の目的 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況は、平成25年に日本において発生した日本人の事象を客体としている。
- 3 調査の期間 平成25年1月1日～平成25年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統 市区町村 —— 保健所 —— 都道府県 —— 厚生労働省  

保健所を  
設置する市・特別区
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部で行った。

※ 人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

## 《利用上の注意》

- 1 印刷公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

<p>人口動態統計速報</p> <p>数値：調査票を作成した数</p> <p>集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人（いずれも前年以前発生のもを含む）</p> <p>公表：毎月（調査月の約2か月後）</p>
--

<p>人口動態統計月報</p> <p>数値：概数</p> <p>集計客体：日本における日本人（前年以前発生ものを除く）</p> <p>公表：毎月（調査月の約5か月後） ：毎年（年間合計）（調査年の翌年6月）</p>
---

<p>人口動態統計年報</p> <p>数値：確定数 （概数に修正を加えたもの）</p> <p>集計客体：日本における日本人（日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生ものは別掲）</p> <p>公表：毎年（調査年の翌年9月）</p>
--

※本概況は太枠の部分である。

## 報告書（刊行は平成27年2～3月頃）

- 上巻（人口動態調査の概要及び結果の解析を収録）
- 中巻（出生・死亡・死産・婚姻及び離婚に関する統計表を収録）
- 下巻（死因に関する統計表を収録）

- 2 表章記号の規約

- |                        |     |
|------------------------|-----|
| 計数のない場合                | —   |
| 統計項目のあり得ない場合           | ・   |
| 計数不明又は計数を表章することが不適当な場合 | …   |
| 比率が微小（0.05未満）の場合       | 0.0 |
| 減少数（率）の場合              | △   |
- なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

- 3 用語の解説

- 自 然 増 減：出生数から死亡数を減じたもの
- 乳 児 死 亡：生後1年未満の死亡
- 新 生 児 死 亡：生後4週未満の死亡
- 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
- 死 産：妊娠満12週以後の死児の出産
- 周 産 期 死 亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

#### 4 比率の解説

$$\text{出生率} = \frac{\text{年間出生数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{年間死亡数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{年間乳児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{年間新生児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{自然増減率} = \frac{\text{年間自然増減数 (年間出生数 - 年間死亡数)}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{年間死産数 (妊娠満12週以後の死児の出産) (総数・自然・人工)}}{\text{年間出産数 (年間出生数 + 年間死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出生数 + 年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{妊娠満22週以後の死産率} = \frac{\text{年間の妊娠満22週以後の死産数}}{\text{年間出生数 + 年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{早期新生児死亡率} = \frac{\text{年間早期新生児死亡数 (生後1週 (7日) 未満の死亡数)}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{年間婚姻届出件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{年間離婚届出件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left\{ \frac{\text{母の年齢別年間出生数}}{\text{10月1日現在年齢別女性人口}} \right\} \text{15歳から49歳までの合計}$$

〔全国値は、各歳別の出生数及び女性の日本人人口で算出したものを合計している。  
都道府県値は、5歳階級別の出生数及び女性の総人口で算出し、5倍したものを合計している。〕

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

なお、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left\{ \left[ \text{観察集団の各年齢 (年齢階級) の死亡率} \right] \times \left[ \text{基準人口集団のその年齢 (年齢階級) の人口} \right] \right\} \text{の各年齢 (年齢階級) の総和}}{\text{基準人口集団の総数}}$$

年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口、20ページ）にあてはめて算出した指標である。

なお、計算式中の「観察集団の各年齢（年齢階級）の死亡率」は、1,000倍されたものである。

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{年間の死因別死亡数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 100,000$$

# 結 果 の 概 要

## 1 出生数は減少

出生数は102万9816人で、前年の103万7231人より7415人減少し、出生率（人口千対）は8.2で前年と同率となった。合計特殊出生率は1.43で前年の1.41を上回った。（第1表）

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、14歳以下及び20～34歳の各階級では前年より減少したが、15～19歳及び35歳以上の各階級では増加した（第4表（1））。

合計特殊出生率の内訳を年齢（5歳階級）別にみると、20～29歳の各階級では前年より低下したが、15～19歳及び30～49歳の各階級では上昇した。なお、30～34歳の階級が最も高くなっている。（第5表（1））

出生順位別にみると、出生数はいずれの出生順位についても前年より減少した。合計特殊出生率の内訳ではいずれの出生順位についても前年を上回った。（第4表（2）、第5表（2））

母の年齢（5歳階級）別と出生順位別を併せてみると、出生数は15～19歳の階級では第1子及び第3子以上、35～39歳の階級では第1子及び第2子が前年より増加した。40歳以上の各階級については、いずれの出生順位についても前年より増加した。合計特殊出生率の内訳は15～19歳の階級では第1子、25～29歳の階級では第3子以上が前年を上回った。30～49歳の各階級については、いずれの出生順位についても前年を上回った。（第4表（3）、第5表（3））

## 2 死亡数は増加

死亡数は126万8436人で、前年の125万6359人より1万2077人増加し、死亡率（人口千対）は10.1で前年の10.0を上回った（第1表）。

死因別にみると、悪性新生物の死亡数は36万4872人で、死亡率（人口10万対）は290.3であり、死亡総数の28.8%を占めて死因順位の第1位となっている。第2位は心疾患、第3位は肺炎である。（第6表）

年齢調整死亡率（人口千対）は男5.1、女2.7で、前年より男は0.1下回ったが、女は同率となった（第1表）。

## 3 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△23万8620人で、前年の△21万9128人より1万9492人減少し、自然増減率（人口千対）は△1.9で前年の△1.7を下回り、数・率ともに7年連続でマイナスとなった（第1表、第2表－1、第2表－2）。

## 4 死産数は減少

死産数は2万4102胎で、前年の2万4800胎より698胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は22.9で、前年の23.4を下回った（第1表）。

## 5 婚姻件数は減少

婚姻件数は66万613組で、前年の66万8869組より8256組減少し、婚姻率（人口千対）は5.3で前年と同率となった（第1表）。

## 6 離婚件数は減少

離婚件数は23万1383組で、前年の23万5406組より4023組減少し、離婚率（人口千対）は1.84で前年の1.87を下回った（第1表）。

(統計表)  
第1表 人口動態総覧

	実数			率 <sup>1)</sup>		平均発生間隔	
	平成25年	平成24年	対前年増減	平成25年	平成24年	平成25年	平成24年
						分 秒	分 秒
出生	1 029 816	1 037 231	△ 7 415	8.2	8.2	31"	30"
男	527 657	531 781	△ 4 124	8.6	8.7	1' 0"	59"
女	502 159	505 450	△ 3 291	7.8	7.8	1' 3"	1' 3"
死亡	1 268 436	1 256 359	12 077	10.1	10.0	25"	25"
男	658 684	655 526	3 158	10.8	10.7	48"	48"
女	609 752	600 833	8 919	9.5	9.3	52"	53"
(再掲)							
乳児死亡	2 185	2 299	△ 114	2.1	2.2	240' 33"	229' 15"
新生児死亡	1 026	1 065	△ 39	1.0	1.0	512' 17"	494' 52"
自然増減	△ 238 620	△ 219 128	△19 492	△ 1.9	△ 1.7	...	...
死産	24 102	24 800	△ 698	22.9	23.4	21' 48"	21' 15"
自然死産	10 938	11 448	△ 510	10.4	10.8	48' 3"	46' 2"
人工死産	13 164	13 352	△ 188	12.5	12.6	39' 56"	39' 28"
周産期死亡	3 862	4 133	△ 271	3.7	4.0	136' 6"	127' 31"
妊娠満22週以後の死産	3 110	3 343	△ 233	3.0	3.2	169' 0"	157' 39"
早期新生児死亡	752	790	△ 38	0.7	0.8	698' 56"	667' 8"
婚姻	660 613	668 869	△ 8 256	5.3	5.3	48"	47"
離婚	231 383	235 406	△ 4 023	1.84	1.87	2' 16"	2' 14"

	平成25年	平成24年
合計特殊出生率	1.43	1.41
年齢調整死亡率 男	5.1	5.2
女	2.7	2.7

注：1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

第2表-1 人口動態総覧の年次推移

年次 <sup>1)</sup>	出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数		
1947	昭和22年	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
48	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
49	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
51	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
52	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
53	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
54	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
55	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
56	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
57	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
58	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
59	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960	35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
61	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
62	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
63	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
64	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
65	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
66	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
67	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
68	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
69	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
71	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
72	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
73	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
74	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
75	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
76	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
77	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
78	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
79	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
81	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
82	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
83	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
84	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
85	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
86	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
87	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
88	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
89	平成元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
91	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
92	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
93	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
94	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
95	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
96	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
97	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
98	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
99	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
01	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
02	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
03	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
04	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
05	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
06	18	1 092 674	1 084 450	2 864	1 444	8 224
07	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
08	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
09	21	1 070 035	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 830
2010	22	1 071 304	1 197 012	2 450	1 167	△ 125 708
11	23	1 050 806	1 253 066	2 463	1 147	△ 202 260
12	24	1 037 231	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 128
13	25	1 029 816	1 268 436	2 185	1 026	△ 238 620

注：1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 周産期死亡数は妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。

3) (参考)の周産期死亡数(妊娠満28週以後)は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。  
平成7年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

4) 死産数の総数の昭和23年、24年には自然死産・人工死産の不詳を含む。なお、\*印は概数である。

死産数			周産期 死亡数 <sup>2)</sup>	婚姻件数	離婚件数
総数	自然死産	人工死産			
123 837	...	...	...	934 170	79 551
<sup>4)</sup> 143 963	*104 325	*31 055	...	953 999	79 032
<sup>4)</sup> 192 677	*114 161	*75 585	...	842 170	82 575
216 974	106 594	110 380	...	715 081	83 689
217 231	101 237	115 994	...	671 905	82 331
203 824	94 508	109 316	...	676 995	79 021
193 274	89 751	103 523	...	682 077	75 255
187 119	87 201	99 918	...	697 809	76 759
183 265	85 159	98 106	...	714 861	75 267
179 007	86 558	92 449	...	715 934	72 040
176 353	86 895	89 458	...	773 362	71 651
185 148	92 282	92 866	...	826 902	74 004
181 893	92 688	89 205	...	847 135	72 455
179 281	93 424	85 857	...	866 115	69 410
179 895	96 032	83 863	...	890 158	69 323
177 363	97 256	80 107	...	928 341	71 394
175 424	97 711	77 713	...	937 516	69 996
168 046	97 357	70 689	...	963 130	72 306
161 617	94 476	67 141	...	954 852	77 195
148 248	83 253	64 995	...	940 120	79 432
149 389	90 938	58 451	...	953 096	83 478
143 259	87 381	55 878	...	956 312	87 327
139 211	85 788	53 423	...	984 142	91 280
135 095	84 073	51 022	...	1 029 405	95 937
130 920	83 827	47 093	...	1 091 229	103 595
125 154	81 741	43 413	...	1 099 984	108 382
116 171	78 613	37 558	...	1 071 923	111 877
109 738	74 618	35 120	...	1 000 455	113 622
101 862	67 643	34 219	...	941 628	119 135
101 930	64 046	37 884	...	871 543	124 512
95 247	60 330	34 917	...	821 029	129 485
87 463	55 818	31 645	...	793 257	132 146
82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250
77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689
79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221
78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980
71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150
72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746
69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640
65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054
63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227
59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600
55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811
53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608
50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969
48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191
45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297
42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106
39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016
39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955
39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635
38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183
38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529
38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246
37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911
36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836
35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854
34 365	14 288	20 077	5 541	720 417	270 804
31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917
30 911	13 424	17 487	5 100	730 971	257 475
29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832
28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136
27 005	12 214	14 791	4 519	707 734	253 353
26 560	12 245	14 315	4 515	700 214	251 378
25 751	11 940	13 811	4 315	661 895	235 719
24 800	11 448	13 352	4 133	668 869	235 406
24 102	10 938	13 164	3 862	660 613	231 383

(参考)

周産期 死亡数 (妊娠満28週以後) <sup>3)</sup>	年次 <sup>1)</sup>	
...	昭和22年	1947
...	23	48
...	24	49
108 843	25	1950
99 865	26	51
91 527	27	52
85 932	28	53
79 776	29	54
75 918	30	55
75 706	31	56
70 502	32	57
72 625	33	58
69 912	34	59
66 552	35	1960
65 063	36	61
62 650	37	62
60 049	38	63
56 827	39	64
54 904	40	65
42 583	41	66
50 846	42	67
45 921	43	68
43 419	44	69
41 917	45	1970
40 900	46	71
38 754	47	72
37 598	48	73
34 383	49	74
30 513	50	75
27 133	51	76
24 708	52	77
22 217	53	78
20 481	54	79
18 385	55	1980
16 531	56	81
15 303	57	82
14 035	58	83
12 998	59	84
11 470	60	85
10 148	61	86
9 317	62	87
8 508	63	88
7 450	平成元年	89
7 001	2	1990
6 544	3	91
6 321	4	92
5 989	5	93
6 134	6	94
5 526	7	95
5 321	8	96
4 974	9	97
4 927	10	98
4 665	11	99
4 562	12	2000
4 238	13	01
4 224	14	02
3 995	15	03
3 671	16	04
3 492	17	05
3 420	18	06
3 306	19	07
3 178	20	08
3 096	21	09
3 065	22	2010
2 961	23	11
2 759	24	12
2 649	25	13

第2表-2 人口動態総覧（率）の年次推移

年次 <sup>1)</sup>	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 <sup>2)</sup>	自然死産率	人工死産率
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(出産千対)		
1947	昭和22年	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	…
48	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	*36.9
49	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	*39.1
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7
51	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0
52	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8
53	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5
54	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6
55	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5
56	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9
57	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9
58	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2
59	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3
61	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3
62	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2
63	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3
64	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7
65	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6
66	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2
67	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6
68	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4
69	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6
71	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3
72	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8
73	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6
74	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9
75	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8
76	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1
77	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6
78	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1
79	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8
81	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8
82	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7
83	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4
84	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3
85	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1
86	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4
87	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2
88	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5
89	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3
91	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5
92	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2
93	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4
94	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4
95	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9
96	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7
97	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2
98	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6
99	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2
01	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0
02	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7
03	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6
04	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5
05	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3
06	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9
07	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7
08	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3
09	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2
11	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1
12	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8
13	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4

注：1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。なお、\*印は概数による率である。

3) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

周産期死亡率 <sup>3)</sup> (出生千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊出生率	年齢調整死亡率 (人口千対)		周産期死亡率 (妊娠満28週以後) <sup>4)</sup> (出生千対)	年次 <sup>1)</sup>	
				男	女			
...	12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	...	昭和22年	1947
...	11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	...	23	48
...	10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	...	24	49
...	8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6	25	1950
...	7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7	26	51
...	7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6	27	52
...	7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0	28	53
...	7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1	29	54
...	8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9	30	55
...	7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5	31	56
...	8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0	32	57
...	9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9	33	58
...	9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0	34	59
...	9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4	35	1960
...	9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9	36	61
...	9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7	37	62
...	9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2	38	63
...	9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1	39	64
...	9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1	40	65
...	9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3	41	66
...	9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3	42	67
...	9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5	43	68
...	9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0	44	69
...	10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7	45	1970
...	10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4	46	71
...	10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0	47	72
...	9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0	48	73
...	9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9	49	74
...	8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0	50	75
...	7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8	51	76
...	7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1	52	77
...	6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0	53	78
21.6	6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5	54	79
20.2	6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7	55	1980
19.5	6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8	56	81
18.3	6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1	57	82
16.9	6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3	58	83
16.6	6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7	59	84
15.4	6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0	60	85
14.6	5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3	61	86
13.7	5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9	62	87
12.7	5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5	63	88
12.1	5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0	平成元年	89
11.1	5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7	2	1990
8.5	6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3	3	91
8.1	6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2	4	92
7.7	6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0	5	93
7.5	6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0	6	94
7.0	6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7	7	95
6.7	6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4	8	96
6.4	6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2	9	97
6.2	6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1	10	98
6.0	6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0	11	99
5.8	6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8	12	2000
5.5	6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6	13	01
5.5	6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7	14	02
5.3	5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6	15	03
5.0	5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3	16	04
4.8	5.7	2.08	1.26	5.9	3.0	3.3	17	05
4.7	5.8	2.04	1.32	5.7	2.9	3.1	18	06
4.5	5.7	2.02	1.34	5.6	2.8	3.0	19	07
4.3	5.8	1.99	1.37	5.6	2.8	2.9	20	08
4.2	5.6	2.01	1.37	5.4	2.7	2.9	21	09
4.2	5.5	1.99	1.39	5.4	2.7	2.9	22	2010
4.1	5.2	1.87	1.39	5.5	2.9	2.8	23	11
4.0	5.3	1.87	1.41	5.2	2.7	2.7	24	12
3.7	5.3	1.84	1.43	5.1	2.7	2.6	25	13

4) (参考)の周産期死亡率(妊娠満28週以後)は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除したものである。平成7年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

第3表-1 人口動態総覧，都道府県（21大都市再掲）別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生数			死亡数			(再掲)			
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数			新生児死亡数
							総数	男	女	
全 国	1 029 816	527 657	502 159	1 268 436	658 684	609 752	2 185	1 193	992	1 026
北海道	38 190	19 558	18 632	59 432	30 976	28 456	85	45	40	43
青森	9 126	4 725	4 401	17 112	8 738	8 374	14	7	7	6
岩手	9 231	4 766	4 465	15 969	8 185	7 784	12	11	1	4
宮城	18 949	9 692	9 257	22 214	11 396	10 818	49	25	24	26
秋田	6 177	3 118	3 059	14 824	7 414	7 410	10	7	3	2
山形	8 159	4 148	4 011	15 029	7 489	7 540	30	17	13	14
福島	14 546	7 526	7 020	23 611	12 206	11 405	24	13	11	9
茨城	22 358	11 551	10 807	30 368	15 909	14 459	56	28	28	32
栃木	15 588	7 959	7 629	20 591	10 613	9 978	29	13	16	16
群馬	14 732	7 480	7 252	21 661	11 318	10 343	35	22	13	14
埼玉	57 470	29 418	28 052	60 264	32 859	27 405	114	64	50	50
千葉	48 343	24 794	23 549	53 603	29 062	24 541	110	63	47	50
東京都	109 986	56 267	53 719	110 507	58 810	51 697	215	112	103	96
神奈川	74 320	38 245	36 075	72 970	39 611	33 359	149	81	68	81
新潟	17 066	8 821	8 245	28 383	14 166	14 223	37	23	14	17
富山	7 722	3 973	3 749	12 547	6 390	6 157	21	12	9	9
石川	9 449	4 869	4 580	12 223	6 104	6 119	15	5	10	8
福井	6 461	3 295	3 166	8 764	4 451	4 313	12	9	3	6
山梨	6 198	3 139	3 059	9 441	4 712	4 712	14	10	4	9
長野	16 326	8 297	8 029	24 303	12 291	12 012	36	19	17	16
岐阜	16 000	8 271	7 729	21 518	11 168	10 350	40	22	18	21
静岡県	30 260	15 620	14 640	38 393	20 221	18 172	64	34	30	32
愛知	66 825	34 137	32 688	62 395	33 286	29 109	133	77	56	58
三重	14 514	7 451	7 063	19 690	10 133	9 557	44	31	13	22
滋賀	13 015	6 680	6 335	12 233	6 317	5 916	37	21	16	20
京都	20 106	10 388	9 718	25 332	12 822	12 510	52	22	30	29
大阪	72 054	36 949	35 105	81 864	43 932	37 932	136	76	60	58
兵庫県	45 673	23 309	22 364	54 366	28 016	26 350	72	43	29	30
奈良	10 190	5 168	5 022	14 029	7 114	6 915	19	11	8	9
和歌山	7 122	3 603	3 519	12 773	6 316	6 457	15	7	8	5
鳥取	4 759	2 443	2 316	7 270	3 647	3 623	6	4	2	4
島根	5 534	2 804	2 730	9 572	4 713	4 859	13	7	6	6
岡山	16 210	8 217	7 993	21 199	10 648	10 551	32	18	14	14
広島	24 713	12 693	12 020	29 358	14 977	14 381	43	20	23	21
山口	10 705	5 503	5 202	18 459	9 289	9 170	21	13	8	8
徳島	5 666	2 916	2 750	10 014	5 071	4 943	24	12	12	14
香川	8 059	4 182	3 877	11 512	5 838	5 674	19	12	7	8
愛媛	10 696	5 548	5 148	17 480	8 727	8 753	25	11	14	14
高知	5 266	2 707	2 559	10 244	4 979	5 265	14	7	7	7
福岡	45 897	23 541	22 356	49 456	24 872	24 584	103	49	54	41
佐賀	7 276	3 690	3 586	9 640	4 715	4 925	23	13	10	8
長崎	11 566	5 868	5 698	17 225	8 529	8 696	27	9	18	14
熊本	15 954	8 196	7 758	20 237	9 943	10 294	41	20	21	18
大宮	9 605	4 929	4 676	13 874	6 877	6 997	18	8	10	10
大崎	9 854	5 013	4 841	12 906	6 521	6 385	27	15	12	8
鹿嶋	14 637	7 470	7 167	21 162	10 299	10 863	37	23	14	14
沖縄	17 209	8 690	8 519	10 956	5 769	5 187	30	20	10	23
外国	54	30	24	145	96	49	2	1	1	1
不詳	.	.	.	1 318	1 138	180	1	1	-	1
(再掲)										
東京都の区部	77 107	39 394	37 713	75 332	40 130	35 202	158	81	77	73
札幌市	14 591	7 505	7 086	16 844	8 726	8 118	34	17	17	17
仙台市	9 706	5 042	4 664	8 082	4 167	3 915	29	15	14	17
さいたま市	10 860	5 583	5 277	9 510	5 149	4 361	16	11	5	6
千葉市	7 572	3 971	3 601	7 694	4 314	3 380	17	10	7	9
横浜市	30 181	15 511	14 670	28 959	15 723	13 236	57	31	26	33
川崎市	14 286	7 361	6 925	9 984	5 703	4 281	33	16	17	16
相模原市	5 656	2 931	2 725	5 215	2 872	2 343	14	7	7	6
新潟市	6 285	3 255	3 030	8 226	4 206	4 020	21	13	8	8
静岡市	5 467	2 883	2 584	7 418	3 886	3 532	8	3	5	3
浜松市	6 982	3 643	3 339	7 517	3 932	3 585	15	7	8	7
名古屋	19 492	10 085	9 407	20 181	10 764	9 417	42	29	13	19
京都市	11 239	5 861	5 378	13 892	6 954	6 938	19	8	11	11
大阪市	22 626	11 559	11 067	27 339	15 086	12 253	46	26	20	16
堺市	7 038	3 603	3 435	7 799	4 112	3 687	13	7	6	9
神戸市	12 213	6 207	6 006	14 741	7 585	7 156	14	9	5	5
岡山市	6 700	3 442	3 258	6 426	3 218	3 208	11	5	6	6
広島市	11 153	5 780	5 373	9 655	4 909	4 746	20	10	10	9
北九州市	8 072	4 120	3 952	10 613	5 331	5 282	17	8	9	4
福岡市	14 784	7 632	7 152	10 849	5 519	5 330	41	19	22	17
熊本市	7 131	3 647	3 484	6 434	3 141	3 293	21	11	10	8

注：1）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然増減数	死産数			周産期死亡数			婚姻件数	離婚件数	都道府県 <sup>1)</sup>
	総数	自然死産	人工死産	総数	妊娠満期 22週以後 の死産	早産 新生児 死亡			
△ 238 620	24 102	10 938	13 164	3 862	3 110	752	660 613	231 383	全 国
△ 21 242	1 134	398	736	138	104	34	26 330	11 285	北 海 道
△ 7 986	239	112	127	26	21	5	5 723	2 335	青 森 県
△ 6 738	256	113	143	36	33	3	5 398	2 003	岩 手 県
△ 3 265	435	166	269	70	50	20	11 985	4 162	宮 城 県
△ 8 647	149	71	78	19	17	2	3 865	1 485	秋 田 県
△ 6 870	177	96	81	33	24	9	4 741	1 675	山 形 県
△ 9 065	385	222	163	78	71	7	9 069	3 246	福 島 県
△ 8 010	538	238	300	95	70	25	14 323	5 047	茨 城 県
△ 5 003	344	150	194	58	46	12	10 152	3 626	栃 木 県
△ 6 929	346	174	172	81	69	12	9 031	3 511	群 馬 県
△ 2 794	1 401	697	704	216	179	37	36 279	13 138	埼 玉 県
△ 5 260	1 130	573	557	168	138	30	31 375	11 290	千 葉 県
△ 521	2 441	1 131	1 310	398	327	71	88 067	24 855	東 京 都
△ 1 350	1 619	799	820	281	222	59	49 769	16 587	神 奈 川 県
△ 11 317	405	168	237	66	52	14	9 965	3 276	新 潟 県
△ 4 825	191	113	78	37	32	5	4 739	1 562	富 山 県
△ 2 774	169	97	72	34	28	6	5 340	1 812	石 川 県
△ 2 303	149	76	73	28	23	5	3 744	1 181	福 井 県
△ 3 243	129	56	73	26	19	7	3 961	1 473	山 梨 県
△ 7 977	379	169	210	59	46	13	9 933	3 420	山 梨 県
△ 5 518	311	141	170	58	43	15	9 492	3 227	岐 阜 県
△ 8 133	646	332	314	117	88	29	18 463	6 732	静 岡 県
△ 4 430	1 417	682	735	260	223	37	42 302	13 077	愛 知 県
△ 5 176	304	143	161	59	41	18	8 844	3 281	三 重 県
△ 782	260	132	128	57	42	15	7 465	2 329	滋 賀 県
△ 5 226	440	197	243	95	67	28	12 746	4 581	京 都 府
△ 9 810	1 661	744	917	261	216	45	48 596	18 104	大 阪 府
△ 8 693	964	451	513	143	125	18	27 826	10 047	兵 庫 県
△ 3 839	255	115	140	45	39	6	6 143	2 266	奈 良 県
△ 5 651	173	66	107	24	21	3	4 618	1 961	和 歌 山 県
△ 2 511	104	51	53	13	10	3	2 719	979	鳥 取 県
△ 4 038	131	54	77	20	16	4	2 992	1 045	島 根 県
△ 4 989	375	132	243	56	46	10	9 651	3 427	岡 山 県
△ 4 645	540	226	314	81	65	16	14 495	5 079	広 島 県
△ 7 754	239	121	118	32	25	7	6 511	2 525	山 口 県
△ 4 348	124	56	68	25	15	10	3 426	1 277	徳 島 県
△ 3 453	159	71	88	18	14	4	4 828	1 771	香 川 県
△ 6 784	308	113	195	50	39	11	6 416	2 573	愛 媛 県
△ 4 978	124	63	61	26	21	5	3 257	1 442	高 知 県
△ 3 559	1 195	472	723	157	123	34	28 183	10 290	福 岡 県
△ 2 364	157	65	92	28	21	7	3 992	1 436	佐 賀 県
△ 5 659	338	142	196	43	35	8	6 559	2 358	長 崎 県
△ 4 283	416	161	255	46	37	9	8 934	3 333	熊 本 県
△ 4 269	274	106	168	42	35	7	5 724	2 179	大 分 県
△ 3 052	294	102	192	31	27	4	5 660	2 319	宮 崎 県
△ 6 525	423	158	265	48	38	10	8 179	3 125	鹿 児 島 県
△ 6 253	443	219	224	77	66	11	8 803	3 651	沖 縄 県
△ 91	7	1	6	1	-	1	.	.	外 国
.	4	3	1	2	1	1	.	.	不 詳
									(再掲)
△ 1 775	1 720	796	924	278	227	51	67 074	17 867	東京都の区部
△ 2 253	448	145	303	48	35	13	10 914	4 413	札 幌 市
△ 1 624	228	91	137	42	29	13	6 504	1 886	仙 台 市
△ 1 350	234	105	129	28	25	3	6 827	2 060	さいたま市
△ 122	179	108	71	37	31	6	4 749	1 775	千 葉 市
△ 1 222	614	318	296	119	92	27	20 299	6 679	横 浜 市
△ 4 302	269	137	132	47	37	10	10 340	2 529	川 崎 市
△ 441	146	69	77	21	16	5	3 587	1 414	相 模 原 市
△ 1 941	158	66	92	24	18	6	3 883	1 176	新 潟 市
△ 1 951	135	74	61	18	15	3	3 517	1 240	静 岡 市
△ 535	142	71	71	28	22	6	4 140	1 397	浜 松 市
△ 689	443	194	249	69	58	11	13 885	4 430	名 古 屋 市
△ 2 653	233	94	139	38	27	11	7 766	2 582	京 都 府
△ 4 713	551	229	322	75	65	10	17 951	6 298	大 阪 府
△ 761	145	61	84	30	21	9	4 431	1 812	堺 市
△ 2 528	267	123	144	31	26	5	8 002	2 938	神 戸 市
△ 274	158	61	97	28	24	4	3 927	1 360	岡 山 市
△ 1 498	238	93	145	35	28	7	6 718	2 172	広 島 市
△ 2 541	223	92	131	24	20	4	5 214	2 073	北 九 州 市
△ 3 935	388	152	236	61	46	15	10 168	3 005	福 岡 市
△ 697	178	73	105	14	12	2	4 160	1 454	熊 本 市

第3表-2 人口動態総覧（率），都道府県（21大都市再掲）別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 <sup>4)</sup>	自然死産率	人工死産率
	(人口千対) <sup>3)</sup>	(人口千対) <sup>3)</sup>	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対) <sup>3)</sup>	( 出 産 千 対 )		
全 国 <sup>2)</sup>	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
北 海 道	7.1	11.0	2.2	1.1	△ 3.9	28.8	10.1	18.7
青 森 県	6.8	12.8	1.5	0.7	△ 6.0	25.5	12.0	13.6
岩 手 県	7.2	12.4	1.3	0.4	△ 5.2	27.0	11.9	15.1
宮 城 県	8.2	9.6	2.6	1.4	△ 1.4	22.4	8.6	13.9
秋 田 県	5.9	14.2	1.6	0.3	△ 8.3	23.6	11.2	12.3
山 形 県	7.2	13.2	3.7	1.7	△ 6.0	21.2	11.5	9.7
福 島 県	7.5	12.2	1.6	0.6	△ 4.7	25.8	14.9	10.9
茨 城 県	7.7	10.5	2.5	1.4	△ 2.8	23.5	10.4	13.1
栃 木 県	7.9	10.5	1.9	1.0	△ 2.6	21.6	9.4	12.2
群 馬 県	7.6	11.1	2.4	1.0	△ 3.6	22.9	11.5	11.4
埼 千 葉 県	8.1	8.4	2.0	0.9	△ 0.4	23.8	11.8	12.0
東 京 都	7.9	8.8	2.3	1.0	△ 0.9	22.8	11.6	11.3
神 奈 川 県	8.5	8.5	2.0	0.9	△ 0.0	21.7	10.1	11.7
新 潟 県	8.3	8.1	2.0	1.1	0.2	21.3	10.5	10.8
富 山 県	7.4	12.2	2.2	1.0	△ 4.9	23.2	9.6	13.6
石 川 県	7.3	11.8	2.7	1.2	△ 4.5	24.1	14.3	9.9
福 井 県	8.2	10.6	1.6	0.8	△ 2.4	17.6	10.1	7.5
山 梨 県	8.2	11.2	1.9	0.9	△ 2.9	22.5	11.5	11.0
山 崎 野 木 県	7.4	11.3	2.3	1.5	△ 3.9	20.4	8.9	11.5
長 野 県	7.8	11.6	2.2	1.0	△ 3.8	22.7	10.1	12.6
岐 阜 県	7.9	10.7	2.5	1.3	△ 2.7	19.1	8.6	10.4
静 岡 県	8.2	10.5	2.1	1.1	△ 2.2	20.9	10.7	10.2
愛 知 県	9.2	8.6	2.0	0.9	0.6	20.8	10.0	10.8
三 重 県	8.1	10.9	3.0	1.5	△ 2.9	20.5	9.7	10.9
滋 賀 県	9.3	8.8	2.8	1.5	0.6	19.6	9.9	9.6
京 都 府	7.8	9.8	2.6	1.4	△ 2.0	21.4	9.6	11.8
大 阪 府	8.3	9.4	1.9	0.8	△ 1.1	22.5	10.1	12.4
兵 庫 県	8.3	9.9	1.6	0.7	△ 1.6	20.7	9.7	11.0
奈 良 県	7.4	10.2	1.9	0.9	△ 2.8	24.4	11.0	13.4
和 歌 山 県	7.3	13.1	2.1	0.7	△ 5.8	23.7	9.0	14.7
鳥 取 県	8.3	12.7	1.3	0.8	△ 4.4	21.4	10.5	10.9
島 根 県	7.9	13.7	2.3	1.1	△ 5.8	23.1	9.5	13.6
岡 山 県	8.5	11.1	2.0	0.9	△ 2.6	22.6	8.0	14.7
広 島 県	8.8	10.5	1.7	0.8	△ 1.7	21.4	8.9	12.4
山 口 県	7.6	13.1	2.0	0.7	△ 5.5	21.8	11.1	10.8
徳 島 県	7.4	13.1	4.2	2.5	△ 5.7	21.4	9.7	11.7
香 川 県	8.2	11.8	2.4	1.0	△ 3.5	19.3	8.6	10.7
愛 媛 県	7.7	12.5	2.3	1.3	△ 4.9	28.0	10.3	17.7
高 知 県	7.1	13.8	2.7	1.3	△ 6.7	23.0	11.7	11.3
福 岡 県	9.1	9.8	2.2	0.9	△ 0.7	25.4	10.0	15.4
佐 賀 県	8.7	11.5	3.2	1.1	△ 2.8	21.1	8.7	12.4
長 崎 県	8.3	12.4	2.3	1.2	△ 4.1	28.4	11.9	16.5
熊 本 県	8.9	11.3	2.6	1.1	△ 2.4	25.4	9.8	15.6
大 分 県	8.2	11.9	1.9	1.0	△ 3.6	27.7	10.7	17.0
宮 崎 県	8.8	11.6	2.7	0.8	△ 2.7	29.0	10.1	18.9
鹿 児 島 県	8.7	12.6	2.5	1.0	△ 3.9	28.1	10.5	17.6
沖 縄 県	12.2	7.8	1.7	1.3	4.4	25.1	12.4	12.7
(再掲)								
東 京 都 区 部	8.5	8.3	2.0	0.9	0.2	21.8	10.1	11.7
札 幌 市	7.5	8.7	2.3	1.2	△ 1.2	29.8	9.6	20.1
仙 台 市	9.1	7.6	3.0	1.8	1.5	23.0	9.2	13.8
さい たま 市	8.7	7.7	1.5	0.6	1.1	21.1	9.5	11.6
千 葉 市	7.9	8.0	2.2	1.2	△ 0.1	23.1	13.9	9.2
横 浜 市	8.2	7.8	1.9	1.1	0.3	19.9	10.3	9.6
川 崎 市	9.9	6.9	2.3	1.1	3.0	18.5	9.4	9.1
相 模 原 市	7.8	7.2	2.5	1.1	0.6	25.2	11.9	13.3
新 潟 市	7.8	10.2	3.3	1.3	△ 2.4	24.5	10.2	14.3
静 岡 市	7.7	10.4	1.5	0.5	△ 2.7	24.1	13.2	10.9
浜 松 市	8.8	9.5	2.1	1.0	△ 0.7	19.9	10.0	10.0
名 古 屋 市	8.6	8.9	2.2	1.0	△ 0.3	22.2	9.7	12.5
京 都 市	7.6	9.4	1.7	1.0	△ 1.8	20.3	8.2	12.1
大 阪 市	8.4	10.2	2.0	0.7	△ 1.8	23.8	9.9	13.9
堺 市	8.4	9.3	1.8	1.3	△ 0.9	20.2	8.5	11.7
神 戸 市	7.9	9.6	1.1	0.4	△ 1.6	21.4	9.9	11.5
岡 山 市	9.4	9.0	1.6	0.9	0.4	23.0	8.9	14.1
広 島 市	9.4	8.2	1.8	0.8	1.3	20.9	8.2	12.7
北 九 州 市	8.3	11.0	2.1	0.5	△ 2.6	26.9	11.1	15.8
福 岡 市	9.8	7.2	2.8	1.1	2.6	25.6	10.0	15.6
熊 本 市	9.6	8.7	2.9	1.1	0.9	24.4	10.0	14.4

注：1）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

2）全国には住所が外国・不詳を含む。

3）人口千対の率算出に用いた人口は付表「諸率の算出に用いた人口」20ページ参照。

4）死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

周産期 <sup>5)</sup> 死亡率 (出産千対)	妊娠満22週 <sup>5)</sup> 以後の死産率 (出産千対)	早期新生児 死亡率 (出生千対)	婚 姻 率 (人口千対) <sup>3)</sup>	離 婚 率 (人口千対) <sup>3)</sup>	合計特殊 <sup>6)</sup> 出生率	都道府県 <sup>1)</sup>
3.7	3.0	0.7	5.3	1.84	1.43	全 国 <sup>2)</sup>
3.6	2.7	0.9	4.9	2.09	1.28	北 海 道
2.8	2.3	0.5	4.3	1.75	1.40	青 森
3.9	3.6	0.3	4.2	1.55	1.46	岩 手
3.7	2.6	1.1	5.2	1.80	1.34	宮 城
3.1	2.7	0.3	3.7	1.42	1.35	秋 田
4.0	2.9	1.1	4.2	1.47	1.47	山 形
5.3	4.9	0.5	4.7	1.67	1.53	福 島
4.2	3.1	1.1	4.9	1.74	1.42	茨 城
3.7	2.9	0.8	5.2	1.85	1.43	栃 木
5.5	4.7	0.8	4.6	1.80	1.41	群 馬
3.7	3.1	0.6	5.1	1.84	1.33	埼 玉
3.5	2.8	0.6	5.1	1.85	1.33	千 葉
3.6	3.0	0.6	6.8	1.92	1.13	東 京
3.8	3.0	0.8	5.6	1.85	1.31	神 奈 川
3.9	3.0	0.8	4.3	1.41	1.44	新 潟
4.8	4.1	0.6	4.4	1.47	1.43	富 山
3.6	3.0	0.6	4.6	1.58	1.49	石 川
4.3	3.5	0.8	4.8	1.51	1.60	福 井
4.2	3.1	1.1	4.7	1.76	1.44	山 梨
3.6	2.8	0.8	4.7	1.63	1.54	山 梨
3.6	2.7	0.9	4.7	1.60	1.45	岐 阜
3.9	2.9	1.0	5.0	1.84	1.53	静 岡
3.9	3.3	0.6	5.8	1.79	1.47	愛 知
4.1	2.8	1.2	4.9	1.82	1.49	三 重
4.4	3.2	1.2	5.3	1.67	1.53	滋 賀
4.7	3.3	1.4	4.9	1.78	1.26	京 都
3.6	3.0	0.6	5.6	2.08	1.32	大 阪
3.1	2.7	0.4	5.1	1.83	1.42	兵 庫
4.4	3.8	0.6	4.5	1.65	1.31	奈 良
3.4	2.9	0.4	4.7	2.01	1.52	和 歌 山
2.7	2.1	0.6	4.7	1.71	1.62	鳥 取
3.6	2.9	0.7	4.3	1.50	1.65	島 根
3.4	2.8	0.6	5.0	1.79	1.49	山 岡
3.3	2.6	0.6	5.2	1.81	1.57	広 島
3.0	2.3	0.7	4.6	1.79	1.56	山 口
4.4	2.6	1.8	4.5	1.67	1.43	徳 島
2.2	1.7	0.5	4.9	1.81	1.59	香 川
4.7	3.6	1.0	4.6	1.84	1.52	愛 媛
4.9	4.0	0.9	4.4	1.94	1.47	高 知
3.4	2.7	0.7	5.6	2.04	1.45	福 岡
3.8	2.9	1.0	4.8	1.72	1.59	佐 賀
3.7	3.0	0.7	4.7	1.70	1.64	長 崎
2.9	2.3	0.6	5.0	1.86	1.65	熊 本
4.4	3.6	0.7	4.9	1.86	1.56	大 分
3.1	2.7	0.4	5.1	2.08	1.72	宮 崎
3.3	2.6	0.7	4.9	1.87	1.63	鹿 児 島
4.5	3.8	0.6	6.3	2.59	1.94	沖 縄
						(再掲)
3.6	2.9	0.7	7.4	1.97	…	東京都の区部
3.3	2.4	0.9	5.6	2.28	…	札 幌 市
4.3	3.0	1.3	6.1	1.76	…	仙 台 市
2.6	2.3	0.3	5.5	1.66	…	さいたま市
4.9	4.1	0.8	4.9	1.84	…	千 葉 市
3.9	3.0	0.9	5.5	1.80	…	横 浜 市
3.3	2.6	0.7	7.1	1.75	…	川 崎 市
3.7	2.8	0.9	5.0	1.96	…	相 模 原 市
3.8	2.9	1.0	4.8	1.45	…	新 潟 市
3.3	2.7	0.5	5.0	1.75	…	静 岡 市
4.0	3.1	0.9	5.2	1.76	…	浜 松 市
3.5	3.0	0.6	6.1	1.95	…	名 古 屋 市
3.4	2.4	1.0	5.3	1.76	…	京 都 市
3.3	2.9	0.4	6.7	2.35	…	大 阪 市
4.2	3.0	1.3	5.3	2.15	…	大 塚 市
2.5	2.1	0.4	5.2	1.91	…	神 戸 市
4.2	3.6	0.6	5.5	1.91	…	岡 山 市
3.1	2.5	0.6	5.7	1.84	…	広 島 市
3.0	2.5	0.5	5.4	2.14	…	北 九 州 市
4.1	3.1	1.0	6.8	2.00	…	福 岡 市
2.0	1.7	0.3	5.6	1.96	…	熊 本 市

5) 周産期死亡率、妊娠満22週以後の死産率は、それぞれ周産期死亡数、妊娠満22週以後の死産数を出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

6) 合計特殊出生率の算出には、全国値は各歳別の女性の日本人人口、都道府県値は5歳階級別の女性の総人口を用いた。

## 第4表 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数

### (1) 母の年齢（5歳階級）別

母の年齢	昭和60年	平成7年	12年	17年	22年	23年	24年	25年
総数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 304	1 050 806	1 037 231	1 029 816
14歳以下	23	37	43	42	51	44	59	51
15～19	17 854	16 075	19 729	16 531	13 495	13 274	12 711	12 913
20～24	247 341	193 514	161 361	128 135	110 956	104 059	95 805	91 250
25～29	682 885	492 714	470 833	339 328	306 910	300 384	292 464	282 794
30～34	381 466	371 773	396 901	404 700	384 385	373 490	367 715	365 404
35～39	93 501	100 053	126 409	153 440	220 101	221 272	225 480	229 741
40～44	8 224	12 472	14 848	19 750	34 609	37 437	42 031	46 546
45～49	244	414	396	564	773	802	928	1 069
50歳以上	1	-	6	34	19	41	32	47

注：総数には母の年齢不詳を含む。

### (2) 出生順位別

出生順位	昭和60年	平成7年	12年	17年	22年	23年	24年	25年
総数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 304	1 050 806	1 037 231	1 029 816
第1子	602 005	567 530	583 220	512 412	509 736	494 712	484 710	481 418
第2子	562 920	428 394	434 964	399 307	390 212	383 666	382 461	379 466
第3子以上	266 652	191 140	172 363	150 811	171 356	172 428	170 060	168 932

注：出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

### (3) 母の年齢（5歳階級）・出生順位別

母の年齢	平成25年				平成24年			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	1 029 816	481 418	379 466	168 932	1 037 231	484 710	382 461	170 060
14歳以下	51	51	-	-	59	59	-	-
15～19	12 913	11 609	1 240	64	12 711	11 358	1 292	61
20～24	91 250	61 033	25 300	4 917	95 805	63 625	26 981	5 199
25～29	282 794	158 323	92 517	31 954	292 464	163 841	96 211	32 412
30～34	365 404	152 245	148 301	64 858	367 715	153 147	149 088	65 480
35～39	229 741	80 051	94 263	55 427	225 480	76 849	93 047	55 584
40～44	46 546	17 609	17 534	11 403	42 031	15 413	15 568	11 050
45～49	1 069	463	300	306	928	389	267	272
50歳以上	47	33	11	3	32	24	7	1

注：総数には母の年齢不詳を含む。

第5表 年齢（5歳階級）・出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）

(1) 年齢（5歳階級）別

年 齢	昭和60年	平成7年	12年	17年	22年	23年	24年	25年
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.39	1.41	1.43
15～19歳	0.0229	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0227	0.0219	0.0221
20～24	0.3173	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	0.1710	0.1607	0.1555
25～29	0.8897	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	0.4349	0.4326	0.4298
30～34	0.4397	0.4677	0.4620	0.4285	0.4789	0.4837	0.4916	0.5017
35～39	0.0846	0.1311	0.1572	0.1761	0.2318	0.2390	0.2526	0.2677
40～44	0.0094	0.0148	0.0194	0.0242	0.0387	0.0408	0.0448	0.0486
45～49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0010	0.0011	0.0012	0.0013

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

(2) 出生順位別

出 生 順 位	昭和60年	平成7年	12年	17年	22年	23年	24年	25年
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.39	1.41	1.43
第1子	0.7611	0.6607	0.6617	0.6240	0.6835	0.6787	0.6781	0.6872
第2子	0.6950	0.5209	0.4949	0.4643	0.4956	0.4996	0.5095	0.5174
第3子以上	0.3078	0.2410	0.2026	0.1717	0.2082	0.2150	0.2176	0.2221

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。なお、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

(3) 年齢（5歳階級）・出生順位別

年 齢	平成25年				平成24年			
	総 数	第1子	第2子	第3子以上	総 数	第1子	第2子	第3子以上
総 数	1.43	0.6872	0.5174	0.2221	1.41	0.6781	0.5095	0.2176
15～19歳	0.0221	0.0199	0.0021	0.0001	0.0219	0.0195	0.0022	0.0001
20～24	0.1555	0.1041	0.0431	0.0083	0.1607	0.1069	0.0452	0.0086
25～29	0.4298	0.2412	0.1403	0.0483	0.4326	0.2429	0.1420	0.0477
30～34	0.5017	0.2097	0.2034	0.0886	0.4916	0.2057	0.1989	0.0869
35～39	0.2677	0.0933	0.1099	0.0644	0.2526	0.0861	0.1043	0.0621
40～44	0.0486	0.0184	0.0183	0.0119	0.0448	0.0164	0.0166	0.0118
45～49	0.0013	0.0006	0.0004	0.0004	0.0012	0.0005	0.0003	0.0003

注：1 年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

2 出生順位別の総数の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。

第6表 性別にみた死因順位（第10位まで）別 死亡数・死亡率（人口10万対）・構成割合

死 因	平成 25 年			平成 24 年			対前年増減		
	死亡数	死亡率	死亡総数に占める割合 (%)	死亡数	死亡率	死亡総数に占める割合 (%)	死亡数	死亡率	
総 数									
全 死 因	1 268 436	1 009.1	100.0	1 256 359	997.5	100.0	12 077	11.6	
悪 性 新 生 物 患 者 (1)	364 872	290.3	28.8	(1) 360 963	286.6	28.7	3 909	3.7	
心 疾 患 (2)	196 723	156.5	15.5	(2) 198 836	157.9	15.8	△2 113	△ 1.4	
肺 炎 (3)	122 969	97.8	9.7	(3) 123 925	98.4	9.9	△ 956	△ 0.6	
脳 血 管 疾 患 (4)	118 347	94.1	9.3	(4) 121 602	96.5	9.7	△3 255	△ 2.4	
老 衰 (5)	69 720	55.5	5.5	(5) 60 719	48.2	4.8	9 001	7.3	
不 慮 の 事 故 (6)	39 574	31.5	3.1	(6) 41 031	32.6	3.3	△1 457	△ 1.1	
自 殺 (7)	26 063	20.7	2.1	(7) 26 433	21.0	2.1	△ 370	△ 0.3	
腎 不 全 (8)	25 101	20.0	2.0	(8) 25 107	19.9	2.0	△ 6	0.1	
慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (9)	16 443	13.1	1.3	(9) 16 402	13.0	1.3	41	0.1	
大 動 脈 瘤 及 び 解 離 (10)	16 105	12.8	1.3	(11) 15 831	12.6	1.3	274	0.2	
男									
全 死 因	658 684	1 076.5	100.0	655 526	1 068.9	100.0	3 158	7.6	
悪 性 新 生 物 患 者 (1)	216 975	354.6	32.9	(1) 215 110	350.8	32.8	1 865	3.8	
心 疾 患 (2)	91 445	149.5	13.9	(2) 92 976	151.6	14.2	△1 531	△ 2.1	
肺 炎 (3)	66 362	108.5	10.1	(3) 66 386	108.2	10.1	△ 24	0.3	
脳 血 管 疾 患 (4)	56 718	92.7	8.6	(4) 58 625	95.6	8.9	△1 907	△ 2.9	
不 慮 の 事 故 (5)	23 043	37.7	3.5	(5) 23 714	38.7	3.6	△ 671	△ 1.0	
自 殺 (6)	18 158	29.7	2.8	(6) 18 485	30.1	2.8	△ 327	△ 0.4	
老 衰 (7)	16 821	27.5	2.6	(7) 14 737	24.0	2.2	2 084	3.5	
慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (8)	13 057	21.3	2.0	(8) 12 866	21.0	2.0	191	0.3	
腎 不 全 (9)	12 003	19.6	1.8	(9) 11 835	19.3	1.8	168	0.3	
肝 疾 患 (10)	10 360	16.9	1.6	(10) 10 441	17.0	1.6	△ 81	△ 0.1	
女									
全 死 因	609 752	945.1	100.0	600 833	929.7	100.0	8 919	15.4	
悪 性 新 生 物 患 者 (1)	147 897	229.2	24.3	(1) 145 853	225.7	24.3	2 044	3.5	
心 疾 患 (2)	105 278	163.2	17.3	(2) 105 860	163.8	17.6	△ 582	△ 0.6	
脳 血 管 疾 患 (3)	61 629	95.5	10.1	(3) 62 977	97.4	10.5	△1 348	△ 1.9	
肺 炎 (4)	56 607	87.7	9.3	(4) 57 539	89.0	9.6	△ 932	△ 1.3	
老 衰 (5)	52 899	82.0	8.7	(5) 45 982	71.1	7.7	6 917	10.9	
不 慮 の 事 故 (6)	16 531	25.6	2.7	(6) 17 317	26.8	2.9	△ 786	△ 1.2	
腎 不 全 (7)	13 098	20.3	2.1	(7) 13 272	20.5	2.2	△ 174	△ 0.2	
自 殺 (8)	7 905	12.3	1.3	(8) 7 948	12.3	1.3	△ 43	0.0	
大 動 脈 瘤 及 び 解 離 (9)	7 705	11.9	1.3	(9) 7 517	11.6	1.3	188	0.3	
血 管 性 等 の 認 知 症 (10)	7 292	11.3	1.2	(11) 6 475	10.0	1.1	817	1.3	

注：1 ( )内の数字は、死因順位を示す。

2 「心疾患」は「心疾患（高血圧性を除く）」、「血管性等の認知症」は「血管性及び詳細不明の認知症」である。

第7表 死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-1)

死 因 簡単分類 コード	死 因	平 成 25 年						平 成 24 年	
		死 亡 数			死 亡 率			死亡数	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
	総 数	1 268 436	658 684	609 752	1 009.1	1 076.5	945.1	1 256 359	997.5
01000	感染症及び寄生虫症	25 733	12 503	13 230	20.5	20.4	20.5	26 739	21.2
01100	腸管感染症	2 586	1 102	1 484	2.1	1.8	2.3	2 714	2.2
01200	結核	2 087	1 246	841	1.7	2.0	1.3	2 110	1.7
01201	呼吸器結核	1 837	1 159	678	1.5	1.9	1.1	1 857	1.5
01202	その他の結核	250	87	163	0.2	0.1	0.3	253	0.2
01300	敗血症	11 158	5 342	5 816	8.9	8.7	9.0	11 486	9.1
01400	ウイルス肝炎	4 882	2 227	2 655	3.9	3.6	4.1	5 240	4.2
01401	B型ウイルス肝炎	450	263	187	0.4	0.4	0.3	481	0.4
01402	C型ウイルス肝炎	4 158	1 825	2 333	3.3	3.0	3.6	4 484	3.6
01403	その他のウイルス肝炎	274	139	135	0.2	0.2	0.2	275	0.2
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	45	42	3	0.0	0.1	0.0	50	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	4 975	2 544	2 431	4.0	4.2	3.8	5 139	4.1
02000	新生物	375 867	222 604	153 263	299.0	363.8	237.6	371 909	295.3
02100	悪性新生物	364 872	216 975	147 897	290.3	354.6	229.2	360 963	286.6
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	7 179	5 128	2 051	5.7	8.4	3.2	7 167	5.7
02102	食道の悪性新生物	11 543	9 667	1 876	9.2	15.8	2.9	11 592	9.2
02103	胃の悪性新生物	48 632	31 978	16 654	38.7	52.3	25.8	49 129	39.0
02104	結腸の悪性新生物	32 682	16 233	16 449	26.0	26.5	25.5	32 177	25.5
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	14 972	9 575	5 397	11.9	15.6	8.4	15 099	12.0
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	30 175	19 816	10 359	24.0	32.4	16.1	30 690	24.4
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	18 225	8 929	9 296	14.5	14.6	14.4	18 209	14.5
02108	膵の悪性新生物	30 672	15 873	14 799	24.4	25.9	22.9	29 916	23.8
02109	喉頭の悪性新生物	963	895	68	0.8	1.5	0.1	953	0.8
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	72 734	52 054	20 680	57.9	85.1	32.1	71 518	56.8
02111	皮膚の悪性新生物	1 525	773	752	1.2	1.3	1.2	1 556	1.2
02112	乳房の悪性新生物	13 230	82	13 148	10.5	0.1	20.4	12 617	10.0
02113	子宮の悪性新生物	6 033	・	6 033	<sup>1)</sup> 9.4	・	9.4	6 113	<sup>1)</sup> 9.5
02114	卵巣の悪性新生物	4 717	・	4 717	<sup>1)</sup> 7.3	・	7.3	4 688	<sup>1)</sup> 7.3
02115	前立腺の悪性新生物	11 560	11 560	・	<sup>2)</sup> 18.9	18.9	・	11 143	<sup>2)</sup> 18.2
02116	膀胱の悪性新生物	7 685	5 266	2 419	6.1	8.6	3.7	7 299	5.8
02117	中枢神経系の悪性新生物	2 217	1 213	1 004	1.8	2.0	1.6	2 201	1.7
02118	悪性リンパ腫	11 298	6 316	4 982	9.0	10.3	7.7	10 831	8.6
02119	白血病	8 133	4 806	3 327	6.5	7.9	5.2	7 900	6.3
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物	4 163	2 085	2 078	3.3	3.4	3.2	4 121	3.3
02121	その他の悪性新生物	26 534	14 726	11 808	21.1	24.1	18.3	26 044	20.7
02200	その他の新生物	10 995	5 629	5 366	8.7	9.2	8.3	10 946	8.7
02201	中枢神経系のその他の新生物	2 670	1 272	1 398	2.1	2.1	2.2	2 642	2.1
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	8 325	4 357	3 968	6.6	7.1	6.2	8 304	6.6
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 514	1 998	2 516	3.6	3.3	3.9	4 459	3.5
03100	貧血	2 010	740	1 270	1.6	1.2	2.0	1 924	1.5
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害	2 504	1 258	1 246	2.0	2.1	1.9	2 535	2.0
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	21 484	10 638	10 846	17.1	17.4	16.8	22 168	17.6
04100	糖尿病	13 812	7 294	6 518	11.0	11.9	10.1	14 486	11.5
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	7 672	3 344	4 328	6.1	5.5	6.7	7 682	6.1

注：1）女性人口10万対である。

2）男性人口10万対である。

第7表 死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-2)

死 因 簡単分類 コード	死 因	平 成 25 年						平 成 24 年	
		死 亡 数			死 亡 率			死亡数	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
05000	精神及び行動の障害	11 934	3 588	8 346	9.5	5.9	12.9	10 768	8.5
05100	血管性及び詳細不明の認知症	9 992	2 700	7 292	7.9	4.4	11.3	8 888	7.1
05200	その他の精神及び行動の障害	1 942	888	1 054	1.5	1.5	1.6	1 880	1.5
06000	神経系の疾患	26 885	12 478	14 407	21.4	20.4	22.3	24 361	19.3
06100	髄膜炎	289	168	121	0.2	0.3	0.2	322	0.3
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 297	1 327	970	1.8	2.2	1.5	2 163	1.7
06300	パーキンソン病	6 577	3 073	3 504	5.2	5.0	5.4	6 076	4.8
06400	アルツハイマー病	8 183	2 700	5 483	6.5	4.4	8.5	6 873	5.5
06500	その他の神経系の疾患	9 539	5 210	4 329	7.6	8.5	6.7	8 927	7.1
07000	眼及び付属器の疾患	5	4	1	0.0	0.0	0.0	2	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	18	13	5	0.0	0.0	0.0	12	0.0
09000	循環器系の疾患	345 688	162 525	183 163	275.0	265.6	283.9	350 912	278.6
09100	高血圧性疾患	7 165	2 657	4 508	5.7	4.3	7.0	7 261	5.8
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	3 660	1 334	2 326	2.9	2.2	3.6	3 819	3.0
09102	その他の高血圧性疾患	3 505	1 323	2 182	2.8	2.2	3.4	3 442	2.7
09200	心疾患（高血圧性を除く）	196 723	91 445	105 278	156.5	149.5	163.2	198 836	157.9
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 330	704	1 626	1.9	1.2	2.5	2 493	2.0
09202	急性心筋梗塞	39 956	22 212	17 744	31.8	36.3	27.5	42 107	33.4
09203	その他の虚血性心疾患	34 853	19 872	14 981	27.7	32.5	23.2	35 472	28.2
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	10 139	3 155	6 984	8.1	5.2	10.8	9 913	7.9
09205	心筋症	3 809	2 172	1 637	3.0	3.5	2.5	3 737	3.0
09206	不整脈及び伝導障害	28 676	13 894	14 782	22.8	22.7	22.9	28 378	22.5
09207	心不全	71 922	26 733	45 189	57.2	43.7	70.0	71 616	56.9
09208	その他の心疾患	5 038	2 703	2 335	4.0	4.4	3.6	5 120	4.1
09300	脳血管疾患	118 347	56 718	61 629	94.1	92.7	95.5	121 602	96.5
09301	くも膜下出血	12 479	4 723	7 756	9.9	7.7	12.0	13 004	10.3
09302	脳内出血	32 962	17 963	14 999	26.2	29.4	23.2	33 605	26.7
09303	脳梗塞	69 967	32 638	37 329	55.7	53.3	57.9	71 962	57.1
09304	その他の脳血管疾患	2 939	1 394	1 545	2.3	2.3	2.4	3 031	2.4
09400	大動脈瘤及び解離	16 105	8 400	7 705	12.8	13.7	11.9	15 831	12.6
09500	その他の循環器系の疾患	7 348	3 305	4 043	5.8	5.4	6.3	7 382	5.9
10000	呼吸器系の疾患	203 673	115 149	88 524	162.0	188.2	137.2	201 798	160.2
10100	インフルエンザ	1 514	732	782	1.2	1.2	1.2	1 275	1.0
10200	肺炎	122 969	66 362	56 607	97.8	108.5	87.7	123 925	98.4
10300	急性気管支炎	517	210	307	0.4	0.3	0.5	564	0.4
10400	慢性閉塞性肺疾患	16 443	13 057	3 386	13.1	21.3	5.2	16 402	13.0
10500	喘息	1 728	694	1 034	1.4	1.1	1.6	1 874	1.5
10600	その他の呼吸器系の疾患	60 502	34 094	26 408	48.1	55.7	40.9	57 758	45.9
11000	消化器系の疾患	47 573	25 059	22 514	37.8	41.0	34.9	47 255	37.5
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 828	1 588	1 240	2.2	2.6	1.9	3 132	2.5
11200	ヘルニア及び腸閉塞	6 740	3 077	3 663	5.4	5.0	5.7	6 624	5.3
11300	肝疾患	15 930	10 360	5 570	12.7	16.9	8.6	15 980	12.7
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	7 953	4 391	3 562	6.3	7.2	5.5	8 155	6.5
11302	その他の肝疾患	7 977	5 969	2 008	6.3	9.8	3.1	7 825	6.2
11400	その他の消化器系の疾患	22 075	10 034	12 041	17.6	16.4	18.7	21 519	17.1

第7表 死因简单分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-3)

死 因 简单分類 コード	死 因	平 成 25 年						平 成 24 年	
		死 亡 数			死 亡 率			死亡数	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	1 465	554	911	1.2	0.9	1.4	1 514	1.2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	5 849	2 248	3 601	4.7	3.7	5.6	5 768	4.6
14000	腎尿路生殖器系の疾患	36 387	16 126	20 261	28.9	26.4	31.4	35 782	28.4
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	4 350	1 631	2 719	3.5	2.7	4.2	4 153	3.3
14200	腎不全	25 101	12 003	13 098	20.0	19.6	20.3	25 107	19.9
14201	急性腎不全	3 868	1 705	2 163	3.1	2.8	3.4	3 896	3.1
14202	慢性腎不全	15 621	7 796	7 825	12.4	12.7	12.1	15 484	12.3
14203	詳細不明の腎不全	5 612	2 502	3 110	4.5	4.1	4.8	5 727	4.5
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	6 936	2 492	4 444	5.5	4.1	6.9	6 522	5.2
15000	妊娠、分娩及び産じょく	41	・	41	<sup>1)</sup> 0.1	・	0.1	50	<sup>1)</sup> 0.1
16000	周産期に発生した病態	561	316	245	0.4	0.5	0.4	601	0.5
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	60	33	27	0.0	0.1	0.0	59	0.0
16200	出産外傷	6	5	1	0.0	0.0	0.0	8	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	314	171	143	0.2	0.3	0.2	326	0.3
16400	周産期に特異的な感染症	31	22	9	0.0	0.0	0.0	38	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	77	45	32	0.1	0.1	0.0	81	0.1
16600	その他の周産期に発生した病態	73	40	33	0.1	0.1	0.1	89	0.1
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	2 079	1 002	1 077	1.7	1.6	1.7	2 041	1.6
17100	神経系の先天奇形	90	48	42	0.1	0.1	0.1	99	0.1
17200	循環器系の先天奇形	1 015	485	530	0.8	0.8	0.8	1 004	0.8
17201	心臓の先天奇形	704	334	370	0.6	0.5	0.6	731	0.6
17202	その他の循環器系の先天奇形	311	151	160	0.2	0.2	0.2	273	0.2
17300	消化器系の先天奇形	108	48	60	0.1	0.1	0.1	117	0.1
17400	その他の先天奇形及び変形	549	288	261	0.4	0.5	0.4	501	0.4
17500	染色体異常、他に分類されないもの	317	133	184	0.3	0.2	0.3	320	0.3
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	86 913	27 211	59 702	69.1	44.5	92.5	76 751	60.9
18100	老衰	69 720	16 821	52 899	55.5	27.5	82.0	60 719	48.2
18200	乳幼児突然死症候群	125	68	57	0.1	0.1	0.1	152	0.1
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	17 068	10 322	6 746	13.6	16.9	10.5	15 880	12.6
20000	傷病及び死亡の外因	71 767	44 668	27 099	57.1	73.0	42.0	73 469	58.3
20100	不慮の事故	39 574	23 043	16 531	31.5	37.7	25.6	41 031	32.6
20101	交通事故	6 060	4 119	1 941	4.8	6.7	3.0	6 414	5.1
20102	転倒・転落	7 766	4 501	3 265	6.2	7.4	5.1	7 761	6.2
20103	不慮の溺死及び溺水	7 523	3 961	3 562	6.0	6.5	5.5	7 963	6.3
20104	不慮の窒息	9 713	4 945	4 768	7.7	8.1	7.4	10 338	8.2
20105	煙、火及び火炎への曝露	1 304	818	486	1.0	1.3	0.8	1 347	1.1
20106	有害物質による不慮の中 毒及び有害物質への曝露	694	424	270	0.6	0.7	0.4	789	0.6
20107	その他の不慮の事故	6 514	4 275	2 239	5.2	7.0	3.5	6 419	5.1
20200	自殺	26 063	18 158	7 905	20.7	29.7	12.3	26 433	21.0
20300	他殺	342	178	164	0.3	0.3	0.3	383	0.3
20400	その他の外因	5 788	3 289	2 499	4.6	5.4	3.9	5 622	4.5
22000	特殊目的用コード	-	-	-	-	-	-	-	-
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-	-	-	-

(別 表)

日本における外国人の人口動態

平成25年

国 籍	出 生 数 (母の国籍別)			死 亡 数			乳 児 死亡数
	総 数	男	女	総 数	男	女	
総 数	12 997	6 663	6 334	6 727	3 765	2 962	42
韓 国・朝 鮮	1 127	594	533	4 798	2 659	2 139	4
中 国	4 756	2 424	2 332	606	321	285	6
フィ リ ピン	1 597	820	777	156	42	114	7
タ イ	106	53	53	39	12	27	-
米 国	219	118	101	180	115	65	6
英 国	31	18	13	19	16	3	-
ブラ ジル	1 685	864	821	153	104	49	4
ペ ル ー	537	244	293	46	29	17	3
その他の国	2 939	1 528	1 411	730	467	263	12

国 籍	死産数 (母の国籍別)	婚 姻 件 数		離 婚 件 数	
		夫	妻	夫	妻
総 数	426	3 127		1 438	
韓 国・朝 鮮	47	540	530	212	195
中 国	112	539	639	707	737
フィ リ ピン	85	75	224	4	65
タ イ	5	40	70	35	48
米 国	21	499	331	15	3
英 国	2	26	18	4	-
ブラ ジル	34	590	514	70	50
ペ ル ー	22	129	145	53	34
その他の国	98	689	656	338	306

注：本表における外国人とは、次のものをいう。

出生・死産は両親とも外国籍のもの、又は嫡出でない子のうち母が外国籍のもの

死亡・乳児死亡は死亡した者が外国籍のもの

婚姻・離婚は夫妻とも外国籍のもの

外国における日本人の人口動態

平成25年

出 生 数			死 亡 数			婚姻件数	離婚件数
総 数	男	女	総 数	男	女		
15 426	7 906	7 520	1 728	1 067	661	11 704	2 177

注：本表における日本人とは、次のものをいう。

出生は両親又は両親の一方が日本国籍のもの

死亡は死亡した者が日本国籍のもの

婚姻・離婚は夫妻又は夫妻の一方が日本国籍のもの

諸率の算出に用いた人口

都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
全 国	125 704 000	61 186 000	64 518 000
北海道	5 412 000	2 553 000	2 859 000
青森	1 333 000	626 000	706 000
岩手	1 290 000	617 000	673 000
宮城	2 317 000	1 129 000	1 188 000
秋田	1 047 000	491 000	556 000
山形	1 136 000	547 000	589 000
福島	1 939 000	945 000	994 000
茨城	2 894 000	1 444 000	1 451 000
栃木	1 961 000	976 000	986 000
群馬	1 950 000	960 000	989 000
埼玉	7 134 000	3 576 000	3 559 000
千葉	6 114 000	3 047 000	3 067 000
東京都	12 979 000	6 417 000	6 562 000
神奈川県	8 956 000	4 487 000	4 469 000
新潟	2 319 000	1 123 000	1 196 000
富山	1 065 000	515 000	551 000
石川	1 150 000	556 000	594 000
福井	784 000	380 000	404 000
山梨	836 000	409 000	426 000
長野	2 095 000	1 020 000	1 075 000
岐阜	2 018 000	978 000	1 040 000
静岡県	3 668 000	1 806 000	1 862 000
愛知県	7 289 000	3 647 000	3 642 000
三重	1 802 000	878 000	924 000
滋賀	1 397 000	690 000	707 000
京都	2 576 000	1 236 000	1 341 000
大阪	8 690 000	4 193 000	4 497 000
兵庫県	5 483 000	2 620 000	2 863 000
奈良	1 374 000	649 000	725 000
和歌山	975 000	459 000	516 000
鳥取	574 000	274 000	300 000
島根	697 000	334 000	363 000
岡山	1 913 000	919 000	994 000
広島	2 809 000	1 356 000	1 453 000
山口	1 408 000	665 000	744 000
徳島	766 000	364 000	401 000
香川	979 000	472 000	507 000
愛媛	1 398 000	658 000	740 000
高知	742 000	349 000	393 000
福岡	5 047 000	2 381 000	2 666 000
佐賀	836 000	394 000	442 000
長崎	1 391 000	650 000	741 000
熊本	1 793 000	844 000	949 000
大分	1 170 000	554 000	617 000
宮崎	1 116 000	525 000	592 000
鹿児島	1 674 000	784 000	890 000
沖縄	1 407 000	689 000	717 000

資料：「人口推計（平成25年10月1日現在）」（総務省統計局）

5歳階級・男女別人口（日本人人口）

年齢階級	総数	男	女
総 数	125 704 000	61 186 000	64 518 000
0 ～ 4歳	5 188 000	2 658 000	2 530 000
5 ～ 9	5 317 000	2 721 000	2 597 000
10 ～ 14	5 746 000	2 945 000	2 801 000
15 ～ 19	5 973 000	3 062 000	2 911 000
20 ～ 24	6 004 000	3 081 000	2 923 000
25 ～ 29	6 665 000	3 404 000	3 261 000
30 ～ 34	7 434 000	3 782 000	3 652 000
35 ～ 39	8 908 000	4 529 000	4 379 000
40 ～ 44	9 517 000	4 830 000	4 687 000
45 ～ 49	8 279 000	4 178 000	4 101 000
50 ～ 54	7 637 000	3 830 000	3 807 000
55 ～ 59	7 658 000	3 807 000	3 851 000
60 ～ 64	9 608 000	4 712 000	4 895 000
65 ～ 69	8 654 000	4 162 000	4 492 000
70 ～ 74	7 562 000	3 521 000	4 041 000
75 ～ 79	6 278 000	2 763 000	3 515 000
80 ～ 84	4 748 000	1 883 000	2 865 000
85 ～ 89	2 918 000	967 000	1 950 000
90 ～ 94	1 213 000	282 000	930 000
95 ～ 99	342 000	62 000	280 000
100歳以上	55 000	7 000	48 000

資料：「人口推計（平成25年10月1日現在）」（総務省統計局）

21大都市・男女別人口（総人口）

21大都市 （再掲）	総数	男	女
東京都の区部	9 060 000	4 461 000	4 599 000
札幌市	1 936 000	904 000	1 032 000
仙台市	1 069 000	520 000	548 000
さいたま市	1 243 000	620 000	623 000
千葉市	964 000	480 000	484 000
横浜市	3 703 000	1 848 000	1 854 000
川崎市	1 448 000	736 000	712 000
相模原市	721 000	362 000	359 000
新潟市	810 000	389 000	421 000
静岡市	710 000	345 000	364 000
浜松市	793 000	393 000	401 000
名古屋市	2 271 000	1 119 000	1 153 000
京都市	1 471 000	698 000	772 000
大阪市	2 683 000	1 302 000	1 382 000
堺市	841 000	403 000	437 000
神戸市	1 540 000	727 000	813 000
岡山市	713 000	343 000	371 000
広島市	1 183 000	570 000	614 000
北九州市	968 000	455 000	513 000
福岡市	1 506 000	712 000	795 000
熊本市	740 000	347 000	393 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した平成25年10月1日現在の総人口である。

基準人口（昭和60年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0 ～ 4歳	8 180 000	50 ～ 54歳	7 616 000
5 ～ 9	8 338 000	55 ～ 59	6 581 000
10 ～ 14	8 497 000	60 ～ 64	5 546 000
15 ～ 19	8 655 000	65 ～ 69	4 511 000
20 ～ 24	8 814 000	70 ～ 74	3 476 000
25 ～ 29	8 972 000	75 ～ 79	2 441 000
30 ～ 34	9 130 000	80 ～ 84	1 406 000
35 ～ 39	9 289 000	85歳以上	784 000
40 ～ 44	9 400 000		
45 ～ 49	8 651 000	総 数	120 287 000

## 合計特殊出生率について

### 1. 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の 2 つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
  - A 「期間」合計特殊出生率  
ある期間（1 年間）の出生状況に着目したもので、その年における各年齢（15～49 歳）の女性の出生率を合計したもの。  
女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。
  - B 「コーホート」合計特殊出生率  
ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ（コーホート）の女性の各年齢（15～49 歳）の出生率を過去から積み上げたもの。  
「その世代の合計特殊出生率」である。
- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」は B のコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が 50 歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとして A の期間合計特殊出生率が一般に用いられている。  
なお、各年齢別の出生率が世代（コーホート）によらず同じであれば、この二つの合計特殊出生率は同じ値になる。
- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計である A の期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計である B のコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

### 2. 平成 25 年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が 50 歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5 歳階級ごとに 1 つの世代とみて、5 年ごとの出生率を合計し、算出した<sup>\*)</sup>。

例えば 1974～1978 年生まれ（平成 25 年における 35～39 歳の世代）についての 39 歳までのコーホート合計特殊出生率は 1.40 であるが、40 歳以降も出産するので、実際にこの世代の「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」は、1.40 に今後の 40 歳以上での出生率を加えた値となり、晩産化の進行により 40 歳以上の出生率（平成 25 年 0.0499）が上昇傾向であることから、少なくとも平成 25 年の期間合計特殊出生率（1.43）を上回ると見込まれる。

<sup>\*)</sup> 各年の各年齢別出生率を合計したより精密なコーホート合計特殊出生率は国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

	昭和58年 (1983)	63年 (1988)	平成5年 (1993)	10年 (1998)	15年 (2003)	20年 (2008)	平成25年 (2013)
年齢	1.80	1.66	1.46	1.38	1.29	1.37	<b>1.43</b>
15～19歳	0.0223	0.0187	0.0183	0.0225	0.0280	0.0256	<b>0.0221</b>
20～24	0.3546	<b>0.2618</b>	0.2119	0.1942	0.1892	0.1847	<b>0.1555</b>
25～29	0.9267	0.7972	<b>0.6283</b>	0.5278	0.4490	0.4378	<b>0.4298</b>
30～34	0.4120	0.4693	0.4667	<b>0.4732</b>	0.4333	0.4718	<b>0.5017</b>
35～39	0.0760	0.0987	0.1198	0.1485	<b>0.1678</b>	0.2132	<b>0.2677</b>
40～44	0.0087	0.0103	0.0130	0.0173	0.0227	<b>0.0329</b>	<b>0.0486</b>
45～49	0.0003	0.0003	0.0003	0.0005	0.0006	0.0008	<b>0.0013</b>

② 各世代別(コーホート)にみた年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

	1964-1968	1969-1973	1974-1978	1979-1983	1984-1988	1989-1993	1994-1998
年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.0223	0.0187	0.0183	0.0225	0.0280	0.0256	0.0221
20～24	0.2618	0.2119	0.1942	0.1892	0.1847	0.1555	
25～29	0.6283	0.5278	0.4490	0.4378	0.4298		
30～34	0.4732	0.4333	0.4718	0.5017			
35～39	0.1678	0.2132	0.2677				
40～44	0.0329	0.0486					
45～49	<b>0.0013</b>						
コーホート 合計特殊出生率	<b>1.59</b>	<b>1.45</b>	<b>1.40</b>	<b>1.15</b>	<b>0.64</b>	<b>0.18</b>	<b>0.02</b>

③ コーホート合計特殊出生率(②の積み上げ)(ごく粗い計算)

	1964-1968	1969-1973	1974-1978	1979-1983	1984-1988	1989-1993	1994-1998
年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	<b>0.02</b>
15～24	0.28	0.23	0.21	0.21	0.21	<b>0.18</b>	
15～29	0.91	0.76	0.66	0.65	<b>0.64</b>		
15～34	1.39	1.19	1.13	<b>1.15</b>			
15～39	1.55	1.40	<b>1.40</b>				
15～44	1.59	<b>1.45</b>					
15～49	<b>1.59</b>						

注：「15～19歳の世代」は平成6～10年生まれ、「20～24歳の世代」は平成元年～5年生まれ、  
「25～29歳の世代」は昭和59～63年生まれ、「30～34歳の世代」は昭和54～58年生まれ、  
「35～39歳の世代」は昭和49～53年生まれ、「40～44歳の世代」は昭和44～48年生まれ、  
「45～49歳の世代」は昭和39～43年生まれ。

## 出生数の動向と(期間)合計特殊出生率の動向の関係

○ 出生数は、次の式のように「女性人口（15～49歳）」と「（期間）合計特殊出生率」、  
「（15～49歳女性人口の）年齢構成の違い」の3つの要素に分解できる。以下、この3要素を  
「女性人口」、「合計特殊出生率」、「年齢構成の違い」とする。

$$\text{出生数} = \text{女性人口 (15～49歳)} \times \frac{\text{(期間)合計特殊出生率}}{35^{1)}} \times \text{(15～49歳女性人口の) 年齢構成の違い}^{2)}$$

出生数がこのように3要素に分解できることから、出生数の動向は、「合計特殊出生率」の動向だけでなく、「女性人口」と「年齢構成の違い」の動向の影響を受ける。

平成24年	103.7万人	=	2,613万人	×	$\frac{1.41}{35}$	×	0.988
	↓△0.7%		↓△0.8%		↓1.5%		↓△1.4%

平成25年	103.0万人	=	2,591万人	×	$\frac{1.43}{35}$	×	0.975
-------	---------	---	---------	---	-------------------	---	-------

※平成25年の合計特殊出生率が平成24年と同じだった場合、平成25年の出生数は前年より△2.2%であったと見込まれる。

平成24年から平成25年の動向をみると、「女性人口」が減少し、「年齢構成の違い」も低下したため、「合計特殊出生率」が上昇したものの、出生数が減少したことが分かる。

同様に、昭和45年以降の3要素の動向をみると次頁のとおりであるが、

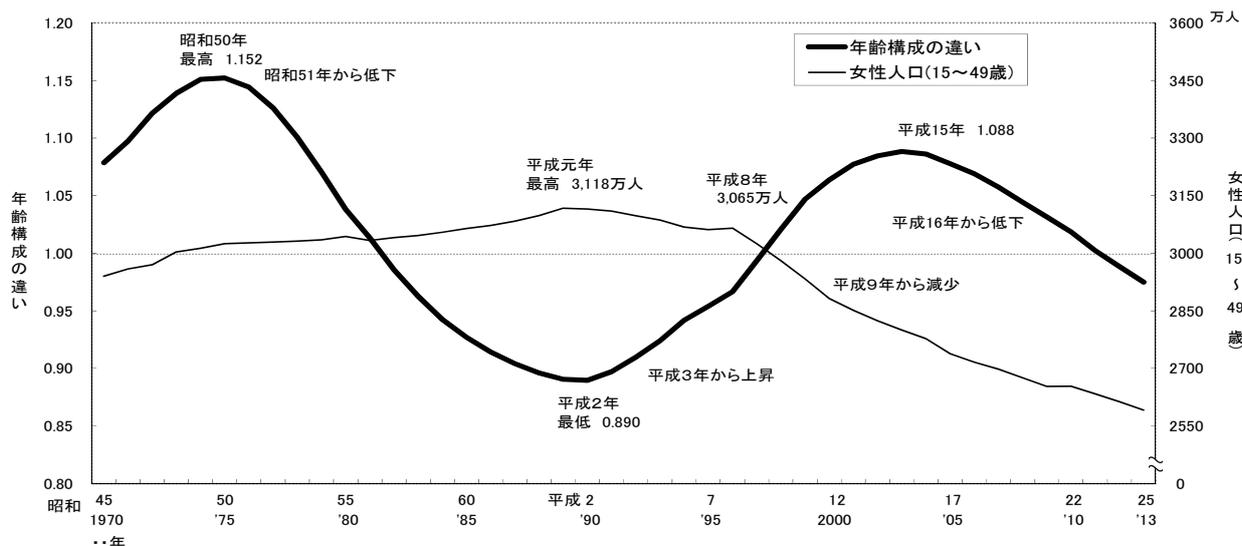
- (1) 「女性人口」は平成9年から減少傾向にある。
- (2) 「合計特殊出生率」は、昭和49年から平成17年まで低下傾向で推移したが、平成18年に上昇傾向に転じた。
- (3) 「年齢構成の違い」は、昭和51年、平成3年、16年を転換年として上昇と低下を繰り返し、16年以降は低下傾向にある。

「女性人口」の減少傾向と「年齢構成の違い」の低下傾向は今後も続くことから、「合計特殊出生率」が変わらなければ、出生数は今後も減少することになる。

注：1) (期間)合計特殊出生率は15歳から49歳までの35個の年齢別出生率を加えたものであるため、女性人口（15～49歳）を乗じて出生数となるように35で除している。

- 2) 「年齢構成の違い」は、「女性人口」×「合計特殊出生率」/35が「15～49歳のどの年齢の女性の人数も同じとした場合に当該合計特殊出生率で見込まれる出生数」となることから、「実際の年齢構成がどの年齢の女性の人数も同じという年齢構成とどのくらい違うか表すもの」である。出生率の高い年齢層に女性の人数が相対的に多くなっている場合には、「年齢構成の違い」は概ね1より大きくなる。

「女性人口(15~49歳)」と「年齢構成の違い」の動向



(期間) 合計特殊出生率を用いた出生数の構造分析

年次	実 数				対前年増減率 (%)				
	出生数 ①×35×③	女性人口 (15~49歳) (千人) ①	合計特殊 出生率 ②	年齢構成 の違い ③	出生数	女性人口 (15~49歳)	合計特殊 出生率	年齢構成 の違い	
1970	昭和 45年	1 934 239	29 400	2.13	1.079	...	...	...	...
71	46	2 000 973	29 589	2.16	1.097	3.5	0.6	1.1	1.7
72	47	2 038 682	29 700	2.14	1.122	1.9	0.4	△ 0.7	2.2
73	48	2 091 983	30 035	2.14	1.139	2.6	1.1	△ 0.1	1.6
74	49	2 029 989	30 128	2.05	1.151	△ 3.0	0.3	△ 4.3	1.1
75	50	1 901 440	30 251	1.91	1.152	△ 6.3	0.4	△ 6.8	0.1
76	51	1 832 617	30 271	1.85	1.144	△ 3.6	0.1	△ 3.0	△ 0.7
77	52	1 755 100	30 289	1.80	1.126	△ 4.2	0.1	△ 2.8	△ 1.6
78	53	1 708 643	30 319	1.79	1.101	△ 2.6	0.1	△ 0.5	△ 2.2
79	54	1 642 580	30 351	1.77	1.071	△ 3.9	0.1	△ 1.2	△ 2.8
1980	55	1 576 889	30 438	1.75	1.038	△ 4.0	0.3	△ 1.3	△ 3.0
81	56	1 529 455	30 333	1.74	1.013	△ 3.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 2.4
82	57	1 515 392	30 404	1.77	0.986	△ 0.9	0.2	1.6	△ 2.7
83	58	1 508 687	30 463	1.80	0.963	△ 0.4	0.2	1.7	△ 2.3
84	59	1 489 780	30 549	1.81	0.942	△ 1.3	0.3	0.6	△ 2.1
85	60	1 431 577	30 644	1.76	0.927	△ 3.9	0.3	△ 2.6	△ 1.6
86	61	1 382 946	30 726	1.72	0.914	△ 3.4	0.3	△ 2.3	△ 1.4
87	62	1 346 658	30 834	1.69	0.904	△ 2.6	0.4	△ 1.9	△ 1.1
88	63	1 314 006	30 983	1.66	0.896	△ 2.4	0.5	△ 2.0	△ 0.9
89	平成 元年	1 246 802	31 177	1.57	0.890	△ 5.1	0.6	△ 5.1	△ 0.6
1990	2	1 221 585	31 154	1.54	0.890	△ 2.0	△ 0.1	△ 1.9	△ 0.1
91	3	1 223 245	31 094	1.53	0.897	0.1	△ 0.2	△ 0.5	0.9
92	4	1 208 989	30 974	1.50	0.910	△ 1.2	△ 0.4	△ 2.1	1.4
93	5	1 188 282	30 865	1.46	0.924	△ 1.7	△ 0.4	△ 2.9	1.6
94	6	1 238 328	30 681	1.50	0.942	4.2	△ 0.6	2.9	1.9
95	7	1 187 064	30 614	1.42	0.954	△ 4.1	△ 0.2	△ 5.2	1.3
96	8	1 206 555	30 651	1.43	0.967	1.6	0.1	0.2	1.3
97	9	1 191 665	30 249	1.39	0.993	△ 1.2	△ 1.3	△ 2.6	2.8
98	10	1 203 147	29 809	1.38	1.021	1.0	△ 1.5	△ 0.3	2.8
99	11	1 177 669	29 330	1.34	1.047	△ 2.1	△ 1.6	△ 3.0	2.6
2000	12	1 190 547	28 821	1.36	1.064	1.1	△ 1.7	1.3	1.6
01	13	1 170 662	28 513	1.33	1.077	△ 1.7	△ 1.1	△ 1.9	1.3
02	14	1 153 855	28 240	1.32	1.085	△ 1.4	△ 1.0	△ 1.1	0.7
03	15	1 123 610	27 998	1.29	1.088	△ 2.6	△ 0.9	△ 2.1	0.4
04	16	1 110 721	27 773	1.29	1.086	△ 1.1	△ 0.8	△ 0.1	△ 0.2
05	17	1 062 530	27 385	1.26	1.078	△ 4.3	△ 1.4	△ 2.2	△ 0.8
06	18	1 092 674	27 165	1.32	1.069	2.8	△ 0.8	4.5	△ 0.8
07	19	1 089 818	26 982	1.34	1.057	△ 0.3	△ 0.7	1.5	△ 1.1
08	20	1 091 156	26 757	1.37	1.044	0.1	△ 0.8	2.2	△ 1.2
09	21	1 070 035	26 531	1.37	1.032	△ 1.9	△ 0.8	0.1	△ 1.2
2010	22	1 071 304	26 535	1.39	1.019	0.1	0.0	1.4	△ 1.3
11	23	1 050 806	26 337	1.39	1.002	△ 1.9	△ 0.7	0.4	△ 1.6
12	24	1 037 231	26 135	1.41	0.988	△ 1.3	△ 0.8	0.9	△ 1.4
13	25	1 029 816	25 914	1.43	0.975	△ 0.7	△ 0.8	1.5	△ 1.4

注：1 「女性人口(15~49歳)」の転換年は平成9年  
 2 「合計特殊出生率」の転換年は昭和49年、平成18年  
 3 「年齢構成の違い」の転換年は昭和51年、平成3年、16年